

Fight!  
Fukushima!

がんばろう  
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

7月20日発行  
Vol.267

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

7/12 火

南相馬市HPから

# 常磐線 原ノ町~小高 再開

東日本大震災以降運転を見合わせていたJR常磐線原ノ町~小高駅間の列車運行が5年4カ月ぶりに再開されました。



上り一番列車が到着 (小高駅)

**4ページをご覧ください。**

## 目次

### ●南相馬市HP「フォトレポ」から

- ・小高復興デザインセンターが開所しました ----- 2

### ●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 3
- 浪江町 ----- 9
- 双葉町 ----- 13
- 福島県 ----- 15

### ●交流ルームひばり通信

- ・三条夏まつり  
市民民謡踊り流し参加!! ----- 16
- ・夏休み!!「親子キャンプ」開催 - 17
- ・7月・8月の「ひばり」 ----- 18



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

7/16(土)

# 小高復興デザインセンターが開所しました

行政区と研究者、学生らが協力して小高区の復興に取り組むための拠点施設「小高復興デザインセンター」が小高区本町二丁目が開所しました。

開所式が現地で行われ、桜井市長が復興への協力を呼び掛け、同センター職員の窪田亜矢東京大学都市工学専攻特任教授が概要を説明しました。

小高復興デザインセンターには窪田特任教授はじめ4人の職員がおり、小高区外の方を含め、小高区の復興に関心のある方の連絡・協力をお願いしています。

センターは小高区社会福祉協議会館を利用しており、開館時間は土・日曜日、祝日を除く午前9時から午後5時まで、電話番号は0244-44-5100です。



市と東京大学が協力して運営します



桜井市長にインタビューする高校生



小高の資料が貼られた  
資料センター内の談話室



会議室には小高区の模型がありました



## 南相馬市からのお知らせ

### 南相馬市民の避難状況 ※南相馬市外に避難している人数（南相馬市HPから）

#### 【都道府県別】

平成28年7月14日現在

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
福島県	3,954	群馬県	133	愛知県	20	広島県	6	島根県	1
宮城県	1,404	北海道	67	青森県	16	大分県	5	和歌山県	-
東京都	536	長野県	64	京都府	16	三重県	4	鳥取県	-
山形県	527	山梨県	55	福井県	12	宮崎県	4	徳島県	-
<b>新潟県</b>	<b>521</b>	秋田県	47	沖縄県	12	富山県	3	高知県	-
茨城県	519	岩手県	42	岐阜県	10	香川県	3	熊本県	-
埼玉県	473	静岡県	37	滋賀県	9	愛媛県	3	鹿児島県	-
栃木県	366	石川県	29	岡山県	8	佐賀県	3	海外	10
神奈川県	298	大阪府	24	福岡県	8	山口県	2	<b>合計</b>	<b>9,553</b>
千葉県	294	兵庫県	23	長崎県	8	奈良県	1		(7/7 9,577)

#### 【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	998	喜多方市	36	大玉村	9	古殿町	5
相馬市	956	本宮市	31	磐梯町	9	泉崎村	4
いわき市	562	会津坂下町	22	棚倉町	9	広野町	4
郡山市	464	鏡石町	19	三春町	9	檜葉町	3
会津若松市	176	西郷村	19	南会津町	7	天栄村	2
新地町	174	川俣町	16	金山町	7	鮫川村	2
伊達市	90	桑折町	14	会津美里町	6	浅川町	2
須賀川市	89	猪苗代町	14	矢吹町	6	小野町	2
二本松市	88	西会津町	13	矢祭町	6	国見町	1
白河市	49	田村市	12	北塩原村	5	<b>合計</b>	<b>3,940</b>

平成23年3月11日現在の人口 71,561人

市内居住者	自宅居住	34,402人
	市内の知人宅や借上げ住宅等	3,625人
	市内の仮設住宅	3,206人
	市内転居	5,879人
計		47,112人
市外避難者	市外の知人宅や借上げ住宅等	9,553人
	（うち福島県外）	(5,613人)
	計	9,553人
その他	死亡（震災以外の死亡含む）	4,861人
	転出	10,024人
	所在不明	11人
	計	14,896人

	平成23年 3月11日現在の 人口	平成28年 7月14日現在の 居住者数
小高区	12,842人	206人
鹿島区	11,603人	13,066人
原町区	47,116人	42,521人
計	71,561人	55,793人

(他市町村からの避難者 2,342人)

※平成23年3月11日以降の転入者および他市町村からの避難者を含むため、避難の状況の市内居住者数と合計の数が異なります。

## 南相馬市HP「写真で見る市長の活動状況」から

## 南相馬市復興に向けての誓い

7月12日(火)

東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により同発電所から20キロ圏内に出されていた市内の避難指示が解除されました。

震災以降運転を見合わせていたJR常磐線原ノ町一小高駅間の列車運行も5年4カ月ぶりに再開され、市長はこの日を待ちわびていた多くの利用客とともに小高行き上り一番列車に乗車しました。



小高行き上り一番列車が入線  
(原ノ町駅2番線ホーム)



あいさつをする桜井市長



一番列車に乗り込む乗客

次ページへ続きます 



一番列車の到着を出迎え（小高駅）

小高駅前で開催した復興を誓うセレモニーには、原子力災害現地対策本部長の高木経済産業副大臣や鈴木副知事ら関係者をはじめ警察、消防関係者、住民など約150人に参加いただきました。

市長が「今日、ここから新たなスタートを切る。心を一つに前へ向かっていこう」と呼び掛けた後、参加者同士で手をつなぎ地域の復興を誓い合いました。

セレモニー終了後には、住民の足となるジャンボタクシーの出発と地域の安全を守るパトカーや消防車両の出動を見送りました。



## 災害公営住宅 空き住戸募集のお知らせ

7月15日HP更新

市で整備した災害公営住宅に、東日本大震災の影響で家屋が全壊および半壊以上の判定を受け解体した方、さらに原子力災害により避難し家屋を解体した方を対象として、空き住戸への入居者を募集します。

## 募集住宅

地区	団地名	構造	間取り	戸数	部屋番号
小高区	小高上町	木造2階建（長屋）	3DK	4戸	
	万ヶ迫	木造2階建（長屋）	3DK	1戸	30-2
原町区	大町西	RC造5階建	2DK	1戸	505

## 申込資格

震災時点(平成23年3月11日)で南相馬市内に住所を有し、次のいずれかを満たす方

- (1) 東日本大震災で**住宅が全壊**した方、または**住宅が半壊以上で家屋を解体もしくは解体が確実**な方
- (2) 福島第一原子力発電所事故によって**避難指示を受けた方で、家屋を解体若しくは解体が確実**な方

※ ただし、以下の条件に当てはまる場合は申し込みできません。

- 税または公営住宅の家賃の滞納がある。
- 世帯員に「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」で規定する暴力団員がいる。

応募多数の場合は公開抽選会で入居決定しますが、**申込資格(1)の方を優先**します。

※ ペット飼育は不可

## 入居日

9月1日(木)

## 申込期限

8月12日(金) ※郵送の場合は**8月12日(金)必着**

## 申込方法

市役所各申込窓口へ、「災害公営住宅入居申込書」を提出してください。

「災害公営住宅入居申込書」は、市役所各申込窓口で配布しています。また、市役所ホームページからもダウンロードできます。

次ページへ続きます 

## 添付書類

## ■ 共通事項

- ・住民票(世帯全員が記載されているもの)
- ・所得証明書(入居希望者全員分)
- ・納税証明書(入居希望者全員分) ※完納証明書でも可
- ・その他下記の書類

## ● 申込資格(1)の方

全壊の方は災証明書の写し、半壊以上の方は災証明書の写し、家屋の解体証明書または解体申出書の写し

## ● 申込資格(2)の方

家屋の解体証明書または解体申出書の写し

## 市役所各申込窓口

- ・南相馬市役所 建築住宅課
  - ・小高区役所 産業建設課
  - ・鹿島区役所 産業建設課
- } 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

## 【郵送先】

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地  
南相馬市役所 建築住宅課 市営住宅係

## 問い合わせ

建設部 建築住宅課 市営住宅係

TEL 0244-24-5253

## (高齢者向け)年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請受付について

7月19日HP更新

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵を受けにくい低年金受給者の方に対し、臨時的な給付措置として年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請受付を行っていましたが、

**7月15日で終了しました。**

期間内に申請した方につきましては随時支給の準備をしており、支給決定の通知を郵送しますのでお待ちください。

## 問い合わせ

健康福祉部 社会福祉課

TEL 0244-24-5243

## 平成28年10月採用予定 南相馬市職員を募集します

## 【任期付職員】

7月15日HP更新

市では、平成28年10月1日採用予定の任期付職員を募集します。  
復興に向けて地域貢献への情熱のある方の応募をお待ちしています。

## 募集職種・受付期限

募集職種		採用予定数	受付期限
大卒程度	一般行政	9人程度	7月29日(金)
	土木	4人程度	

※ 受験申し込み受け付けは簡易書留による郵送に限ります(受付期間最終日の消印有効)。

## 受験案内・申込用紙

次の方法で取得できます。

- 南相馬市役所市民課総合案内係および各区役所市民福祉課総合案内係で交付します。
  - ・月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分 各総合案内係で交付
  - ・土曜日・日曜日 午前8時30分～午後5時 各日直窓口で交付
- 郵便で請求できます。
 

封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返送用に120円切手を貼った宛先(自分宛)を明記した角形2号封筒を必ず同封して、請求してください。
- ホームページからダウンロードできます。

## 受験資格

- 〔一般行政〕 年齢・学歴は問いません。  
〔土木〕 1級または2級土木施工管理技士の資格を有する方  
年齢は問いません。

※ 両職種とも、パソコン操作、普通自動車免許は必須です。

## 試験日

8月7日(日)

## 試験会場

南相馬市役所 本庁舎 (南相馬市原町区本町二丁目27番地)

## 試験内容

教養試験、適性検査、作文試験

問い合わせ

総務部 総務課

TEL 0244-24-5222



## 小高の「火の祭」開催

南相馬市データ放送7月15日更新

6年ぶりに「火の祭」が復活します。

騎馬武者が雲雀ヶ原祭場地から帰る頃、提灯や松明をかざして慰労の意を表したのが「火の祭」の始まりです。

今年は、2,000個のかがり火を灯し、浜通りで唯一打ち上げられる2尺玉や音楽付き花火で夜空を美しく彩ります。

◆とき 7月24日(日)午後7時30分～8時

◆ところ 小高区前川堤防沿い

※ 雨天の場合、翌日25日に順延



問い合わせ

小高区野馬追執行委員会

TEL 0244-44-6014



## 浪江町からのお知らせ

## 浪江町HP「つながろう なみえ」から

## あぶくま信用金庫浪江支店 営業再開

7月12日(火)、あぶくま信用金庫浪江支店がリニューアルオープンしました。

馬場町長も出席したオープニングセレモニーの後、さっそく窓口業務が開始され、お客様が訪れていました。

浪江町で金融機関が再開するのは初めてです。これで町内で再開した事業者数は22(事業所数26)になりました。

町にともる灯が少しずつ増えています。



## 特例宿泊を実施します

7月19日HP更新

現在の町内は、帰還困難区域を除いて日中の立ち入りは自由ですが、居住・宿泊はできません。町では、この度、国と共同で避難指示解除準備区域および居住制限区域における特例宿泊制度を運用することとし、お彼岸に合わせて、以下の期間に特例宿泊を実施します。

特例宿泊制度とは、避難指示解除準備区域および居住制限区域において、本来認められていない住民の宿泊を、年末年始やお盆、お彼岸の時期などに限り可能とする制度です。

宿泊にあたって自宅の修繕などが必要な方は、それぞれの設備に関する事業者などの連絡先を以下に記載していますので、早めに確認くださるようお願いいたします。

### 特例宿泊の期間

9月1日(木)～9月26日(月)の最大25泊26日

※ 最終日の9月26日は宿泊できません。

### 申し込みについて

7月30日(土)から受付開始予定

※ 宿泊を希望する場合は事前の申し込みが必要です。

※ 申し込み方法については、町ホームページや全世帯にお送りするダイレクトメールでお知らせしますので、しばらくお待ちください。

### 宿泊先

#### (1) 自宅や知人宅

帰還困難区域には宿泊できません。

#### (2) 浪江町帰還支援一時滞在施設「ホテルなみえ」

詳細については現在調整中ですので、決定し次第お知らせします。

### 宿泊前の準備

自宅の状況を確認し、電気・ガス・上下水道・井戸・浄化槽など各種設備の修繕や、使用再開の手続きなどをしてください。

#### ●電気

##### (1) 電気使用再開の申込先

東北電力コールセンター **0120-175-655**

受付時間 午前9時～午後5時(平日)

##### (2) 電気設備の異常についての相談先

相双地区電気工事協同組合 **TEL 0244-22-1951**

受付時間 午前9時～午後5時(平日)

次ページへ続きます 

## ●ガス

浪江町のガス事業者

事業者名	電話番号	
(株)渡辺商店	080-5568-2287	顧客のみ電話対応
(株)矢沢商店	090-8424-0831	顧客のみ電話対応
(株)叶屋	0240-34-6111	
ヨモギダ設備(株)	090-3759-6418	顧客のみ電話対応
鈴木燃料店	090-8782-1042	顧客のみ電話対応
大和田商店	090-8423-2424	
カメイ(株)いわき支店相双営業所	0244-25-7061	
浪江プロパン設備店	090-6450-1678	顧客のみ電話対応

## ●上水道

上水道の使用再開に関する申込先

浪江町役場 ふるさと再生課上水道係 **TEL 0240-34-0234**

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)

## ●下水道

復旧状況など下水道に関すること全般についての問い合わせ先

浪江町役場 ふるさと再生課下水道係 **TEL 0240-34-0231**

受付時間 午前8時30分～午後5時15分

## ●浄化槽

浄化槽の清掃、し尿の汲み取りの申込先

(有)阿部衛生社 **☎0120-127-002**

受付時間 午前9時～午後5時(月曜日および祝祭日を除く)

## 宿泊の際の留意事項

町内に立ち入る際に帰還困難区域を通過する場合は、引き続き通行証が必要です。

問い合わせ

帰町準備室 帰町支援係

**TEL 0240-34-2111、0240-34-0222**

## 浪江町HP「つながろう なみえ」から

**道路も線路も、往来が待たれます**

町内ではいち早く除染が終わり、コメの実証栽培も行われている酒田地区。

そこを南北に走るのがJR常磐線の線路です。住民の生活道路がその下をくぐる酒田跨道橋(こどうきょう)は、車1台がギリギリ通過できる道幅で、これまでしばしば危険も指摘されてきました。

町内の復旧にあわせてこのたび、この跨道橋の拡幅も行われることになり、先月から工事が始まっています。

JR常磐線は、浪江駅から南相馬市の小高駅までの区間が来年春に運転再開の見通しで、開通すれば浪江～仙台の鉄路が復活します。

酒田跨道橋拡幅も同時に完成予定で、線路にも道路にも往来が戻る日が待たれます。



工事前の跨道橋



工事中の様子(7月12日撮影)

**貴重な文化財の発掘をしています**

5年前のあの日、浪江町・請戸小学校の子供たちが津波を逃れて登った大平山。ここには今後、災害公営住宅や防災集団移転先の宅地とともに、アクセス道路2本が整備されることになっています。その建設に先立ち、現在行われているのが埋蔵文化財の調査です。

この一帯には縄文時代から中世、近代までの貴重な文化財が眠っているのです。

写真は、6,700㎡にわたって発掘が行われている大平山城跡・寺院跡です。

大平山城は、12世紀中ごろ、この一帯を治めていた標葉(しねは)氏が築いた居城と推定されており、また付近には寺院跡とみられる遺跡群も確認されているとか。

復興のスピードと両立させながら、町の歴史を将来に残す大事な作業をていねいに進めています。



(7/18撮影)



## 双葉町からのお知らせ

### 年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請はお済みですか？

申請期限は、7月29日(金)です

7月13日HP更新

年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)は、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引き上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援するため、臨時的に支給するものです。平成27年度住民税の課税状況などから、対象と思われる方に申請書をお送りしています。申請受付の期限が迫っていますので、申請がお済みでない方は早めの申請をお願いします。

#### 対象者

平成27年度臨時福祉給付金の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる方

- ※ 課税者に扶養されている方は対象になりません。
- ※ 収入・所得がない方でも、住民税の申告がお済みでない場合と対象とならない場合があります。
- ※ 上記対象者に該当する方で、申請書が送付されていない方は下記担当までご連絡ください。

#### 【平成27年度臨時福祉給付金対象者】

平成27年1月1日時点で双葉町に住民登録があり、平成27年度住民税(均等割)が非課税の方

#### 支給額

対象者1人につき 30,000円

- ※ 支給は1回です。

#### 申請受付期限

7月29日(金) ※郵送の場合は当日消印有効

#### 支給について

- ・第1回目の支給は6月に実施しました。以降、毎月中旬に支給予定としています。
- ・申請書受理後約2カ月程度を要しますのでご了承ください。

問い合わせ

健康福祉課

TEL 0246-84-5205

※申請受付期間や申請方法については、各市町村によって異なります。

## 「まちの話題～ブログふたばのわ～」から

## 本番でも元気な姿を見てもらいたい 相馬流れ山踊り 双葉町・大熊町合同練習

7月10日(日)、いわき市の市立植田小学校体育館で、相馬流れ山踊りの双葉町と大熊町の合同練習が行われました。

当日、会場となった体育館には、揃いの陣羽織に身を包んだ双葉町・大熊町の踊り手約70人が揃いました。また、南相馬市から講師として遠藤トモ子先生、歌い上げには原町民謡ひばり会の皆さんにお越しいただき、法螺貝（ほらがい）・陣太鼓も使った本番さながらの練習となりました。

練習が始まると原町民謡ひばり会の生歌に合わせて、ひたすら踊りを繰り返しました。

少しでも動きにズレがあると、踊りを止め、すぐに修正が入ります。

「まっすぐ前を向いて!」「左!右!」と遠藤先生から檄(げき)が飛ぶ場面も見られるなど、終始緊張感のある時間となりました。



休憩の時間、皆さんはお茶や塩あめなどで熱中症に備えながら、仲間同士で踊りや扇子の動きなどを確認していました。

「体育館の中は暑いが、雲雀ヶ原祭場地はもっと暑いから頑張らないといけない」

「最初は不安だったけど、なんとか踊れるようになった」

「はじめて参加するので精一杯踊りたい」

本番まで残り少なく、皆さんの言葉や表情からも緊張感が伝わってきました。

初めは各地域で練習を重ね、双葉町合同練習、今回の大熊町との合同練習を経て迎える晴れ舞台。練習を始めた頃に比べ、人数は多くなりましたが、皆さんの気持ちは一つにまとまっていると感じられました。

相馬流れ山保存会の中村富美子会長は、「震災から6年目となるが、元気になった姿を会場の皆さんに見てもらいたい。みんなと笑顔で頑張ります」と本番へ向けた意気込みを話してくれました。

大熊町との合同練習はもう一度行われ、いよいよ本番の相馬野馬追（7月23日～7月25日）を迎えます。皆さんが踊りを披露するのは、2日目の雲雀ヶ原祭場地です。

震災前の平成22年以来となる両町の踊りを、ぜひ当会場でご覧ください。

(取材：ふたさぼ 山下)





## 福島県からのお知らせ

### 東日本大震災に係る応急仮設住宅の供与期間の延長について

7月15日HP更新

東日本大震災に係る仮設・借上げ住宅の供与期間の延長について、避難指示の解除の見通しや、復興公営住宅の整備、自宅の建築・修繕等住居の確保の状況を踏まえ、平成30年3月末までさらに1年延長することといたしました。

#### 対象市町村・区域（10市町村）

- ・檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村および飯舘村の全域
- ・南相馬市の避難指示区域および旧避難指示区域(7月12日解除)
- ・川俣町の避難指示区域
- ・川内村大字下川内字貝ノ坂および字荻の全ての区域(6月14日解除)

※ その他の市町村・区域については、平成29年3月末で供与期間を終了します。  
ただし、以下の5市町において、地震・津波による被害を受け、工期等の関係で平成29年3月末までに住居確保ができない特別の事情がある場合、対象者を特定して平成30年3月末まで延長します(特定延長)。

いわき市、相馬市、南相馬市(上記区域を除く)、広野町、新地町

#### 平成30年4月以降の延長方針

##### (1) 檜葉町

平成30年3月末をもって終了します。

ただし、自宅建築・修繕など、住居確保の状況を踏まえ、個別に延長することを検討します(特定延長)。

##### (2) その他の市町村(9市町村)

避難指示の解除の見通しや、解除後の住居確保の状況などを見据えながら、今後判断します。

- ・富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村および飯舘村の全域
- ・南相馬市の避難指示区域および旧避難指示区域(7月12日解除)
- ・川俣町の避難指示区域
- ・川内村大字下川内字貝ノ坂および字荻の全ての区域(6月14日解除)

※ 県外の借上げ住宅などについては、県から期間延長措置の依頼をしているところですが、受け入れ都道府県の判断となります。

問い合わせ

福島県 被災者のくらし再建相談ダイヤル

☎0120-303-059

受付時間:午前9時～午後5時 月曜日～金曜日

(祝日、年末年始を除く)

# 三条夏まつり 市民民謡踊り流し参加!!

早いもので今年も民謡踊り流しの季節になりました。避難してきた年から参加し、今年で6回目となります。

結構ベテランですが、毎年毎年忘れてしまい、練習では三条民謡連盟の方から手取り足取り教えていただいています。

昨年は、若い方の参加協力があり、平均年齢もグッと若く、華やかな民謡踊り流しでした。

ぜひ今年も若い方々から参加協力いただきたいと思います。

日時 **8月5日** **金**  
午後7時30分～8時50分

踊り 「三条音頭」 (40分)  
「三条おけさ」 (30分)

会場 本町通り

雨天の場合 小雨の場合は実施します。

送迎バス 会場までは、総合福祉センターからバスが出ます。



昨年の様子

**練習日** 7月23日(土) 午後6時30分～7時30分 交流ルーム「ひばり」  
28日(木) // //

**申込締切 7月22日(金)正午**  
**交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650**



# 夏休み!! 「親子キャンプ」開催

今年も「親子キャンプ」を開催します。4回目になる今年は、八木ヶ鼻オートキャンプ場に会場を移し行います。バーベキューをしたり、川で水遊びをしたり、下田の棚田散策など、夏休みの思い出づくりに参加ください。

- 日 時 8月6日(土) 午前9時 交流ルーム「ひばり」集合・出発  
午前10時 現地集合  
8月7日(日) 午前11時 現地解散

**※日帰り参加も大歓迎です。**

- 場 所 八木ヶ鼻オートキャンプ場(三條市北五百川143)  
宿泊はコテージを予定しています。  
入浴は隣接のいい湯らていを利用します。



- 定 員 15人

- 参加費 大人 2,000円 子ども 1,000円(未就学児は無料)

- 対象者 高校生以下の子どもとその親

**※日帰りの場合、お子さんだけの参加も可能です。**

- 持ち物 参加費、寝袋やタオルケットなどの寝具、着替え、帽子、常備薬、保険証のコピー、他各自必要な物

**※携帯ゲームなどは持って来ないでください。**

- その他(補償など)

- 安全のため、子ども用ライフジャケットは準備します。
- ボランティアで運営し、万が一の事故の場合の補償は、イベント保険で対応します。ご了承の上でお申し込みください。
- 食べ物のアレルギーをお聞かせください。

**申込締切 7月22日(金)正午**  
**交流ルーム「ひばり」 TEL 0256-33-8650**

※親子キャンプは、さんじょうふくしま「結」の会が、福島県ふるさとふくしま帰還支援に申請し、採択された事業です。

## 7月・8月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				7月21日 ひばり休み 浜通り配布	22日 親子キャンプ 民謡踊り流し 申込締切	23日 民謡踊り流し 練習日
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
ひばり休み	ひばり 午後休み	ひばり休み	ひばり 版画教室	ひばり休み 浜通り配布 民謡踊り流し 練習日		
31日	8月1日	2日	3日	4日	5日	6日
		一時帰宅 (南相馬市) ひばり休み	ひばり 茶話会	ひばり休み 浜通り配布	三条夏まつり 民謡踊り流し	親子キャンプ

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail [hibari\\_sanjo\\_nyh@yahoo.co.jp](mailto:hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp)

[開館時間] 午前9時30分～午後3時

### 被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-24-5232	浪江町:平石高田第二工業団地内 (二本松市北トロミ573番地)
浪江町	0243-62-0123	
双葉町	0246-84-5200	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
富岡町	0120-33-6466	富岡町:郡山市大槻町西ノ宮48-5
いわき市	0246-25-0500	
郡山市	024-924-2491	

### 三条市に避難している 世帯数と人数(2016.7.20現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	30	68
原町区	5	8
南相馬市 計	35	76
浪江町	7	17
双葉町	4	7
富岡町	1	1
いわき市	1	5
郡山市	4	10
合計	52	116

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号  
Tel 0256-34-5511